



2015年6月期
第3四半期 決算説明資料

株式会社ハウズドゥ【3457】

2015年 5月7日

東証マザーズ上場

- 2015年3月25日東京証券取引所マザーズ市場に上場

第3四半期 事業進捗

- 売上高は77%、営業利益・経常利益は90%超、純利益は達成(通期計画)
- 販売管理費の効率運営により、経常利益率倍増 (利益体質に変革)

フランチャイズ事業堅調

- 累計加盟契約数288件、累計オープン店舗数257店舗 堅調に推移
- 上場承認を機に反響増加、検討企業が増加

不動産事業 成長牽引

- 買取再販事業好調、直営店エリアでの仕入強化し、来期への在庫取得も好調
- 収益不動産であるハウス・リースバック取得累計60戸、賃料収益を増加へ

連結損益計算書概要



単位(百万円)

	2013/6期		2014/6期		2015/6期第3四半期		
		売上対比		売上対比		売上対比	進捗率
売上高	8,251		13,309		11,068		77.7%
売上原価	4,649	56.3%	8,372	62.9%	7,355	66.5%	82.7%
売上総利益	3,602	43.7%	4,936	37.1%	3,712	33.5%	69.5%
販売費及び一般管理費	3,422	41.5%	4,659	35.0%	3,239	29.3%	67.1%
営業利益	180	2.2%	276	2.1%	473	4.3%	92.1%
営業外収益	52	0.6%	48	0.4%	29	0.3%	293.1%
営業外費用	119	1.5%	120	0.9%	96	0.9%	84.8%
経常利益	112	1.4%	204	1.5%	406	3.7%	99.0%
当期利益	80	1.0%	155	1.2%	293	2.7%	111.0%

(注) 2015/6期第3四半期の進捗率は、2015/6期通期業績予想に対する割合です。

- 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益の進捗率が75%を超過し堅調に推移
- 販売費及び一般管理費の効率化運用より、営業利益、経常利益、当期純利益UPに寄与

セグメント売上高(事業別)



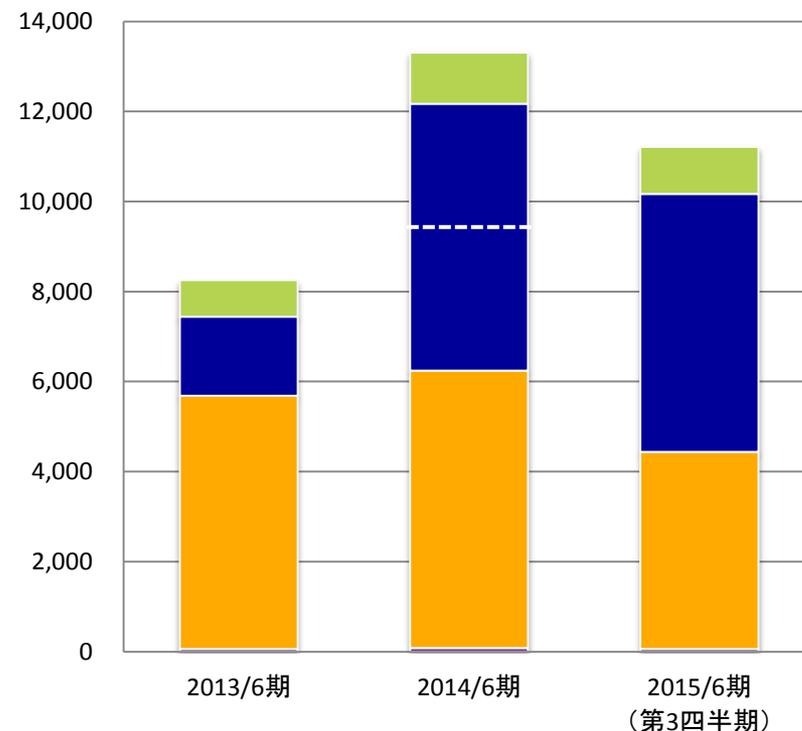
セグメント・事業別売上高表

単位(百万円)

	2013年6月期	2014年6月期	2015年6月期
	通期	通期	第3四半期
フランチャイズ事業	805	1,134	988
不動産事業	1,761	5,932	5,731
売買	1,323	5,566	5,582
賃貸	438	366	149
住宅流通事業	5,622	6,157	4,310
不動産売買仲介	1,163	1,311	1,105
リフォーム	2,496	2,838	1,964
住宅(新築戸建)	1,962	2,007	1,240
その他	61	84	37
合計	8,251	13,309	11,068

セグメント・売上別売上高推移グラフ

単位(百万円)



- フランチャイズ事業は、上場承認の効果で反響増、店舗数増加に伴い、着実に伸長
- 売買事業は、販売用不動産の仕入れ、販売ともに好調で大幅に成長を牽引
(2014年6月期は固定資産の売却で2,671百万円が含まれる)
- 住宅流通事業は、新築、リフォームの増税後の反動減あるも、売買仲介においては、人材の成長と集客力で乗り越え伸長

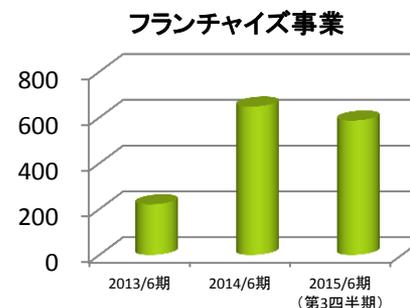
セグメント利益(事業別)

セグメント別利益表

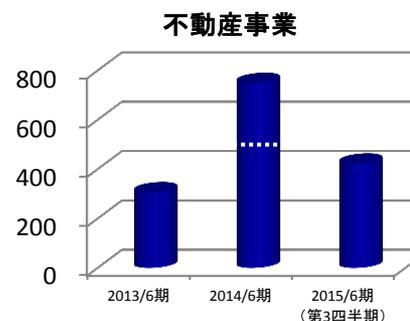
単位(百万円)

	2013年6月期	2014年6月期	2015年6月期
	通期	通期	第3四半期
フランチャイズ事業	221	648	587
不動産事業	307	750	423
住宅流通事業	159	131	285
その他	9	16	▲ 35
合計	697	1,546	1,260

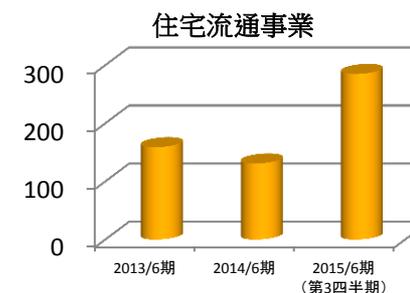
セグメント別利益推移グラフ



■ 加盟契約、店舗オープンともに順調に推移。高収益事業として着実に伸長(加盟契約288店舗)



■ 首都圏、直営店舗周辺の仕入・販売ともに順調に推移(※2014年6月期は固定資産売却による利益を加算)



■ 人材の成長、販売費及び一般管理費の効率化により伸長

経常利益の推移(連結)

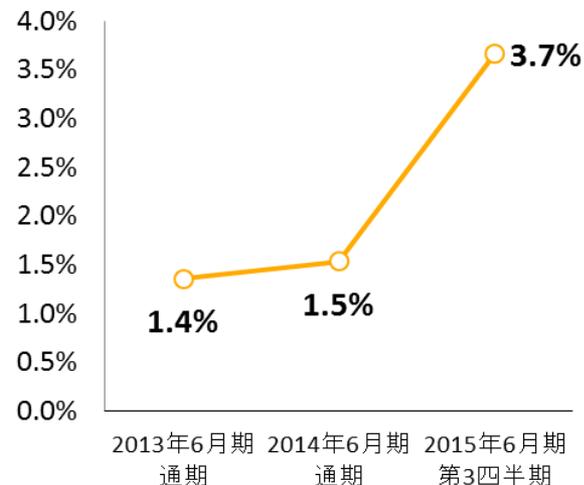
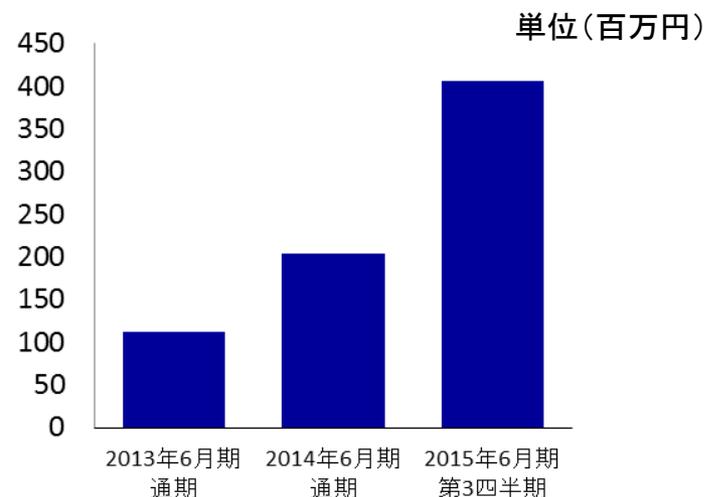
経常利益推移表

単位(百万円)

	2013年6月期 通期	2014年6月期 通期	2015年6月期 第3四半期
経常利益	112	204	406
経常利益率	1.4%	1.5%	3.7%

- 経常利益、経常利益率ともに倍増
- 販売費及び一般管理費の効率化が寄与
- 2012年・1013年の積極的な人材採用投資した人材が育ち戦力化、生産性が向上

上段: 経常利益推移グラフ 下段: 経常利益率推移グラフ



連結貸借対照表



単位(百万円)

	2014年6月期 通期	2015年6月期 第3四半期	増減
流動資産	3,422	5,751	2,329
現金及び預金	449	1,052	602
たな卸資産	2,562	4,407	1,844
その他	410	291	▲ 118
固定資産	2,833	2,522	▲ 310
有形固定資産	2,585	2,255	▲ 329
無形固定資産	60	79	18
投資その他の資産	187	187	0
資産合計	6,255	8,274	2,018

単位(百万円)

	2014年6月 期末	2015年6月期 第3四半期	増減
負債	5,669	6,986	1,317
流動負債	3,769	4,598	828
固定負債	1,899	2,388	489
純資産	586	1,287	700
株主資本	586	1,287	700
その他包括利益累計	0	0	0
負債純資産合計	6,255	8,274	2,018

■ 現金及び預金の増加は、当期利益と株式上場に伴う公募増資による資金調達によるもの

■ たな卸資産の増加は、首都圏・直営店舗エリアの販売用不動産の増加によるもの

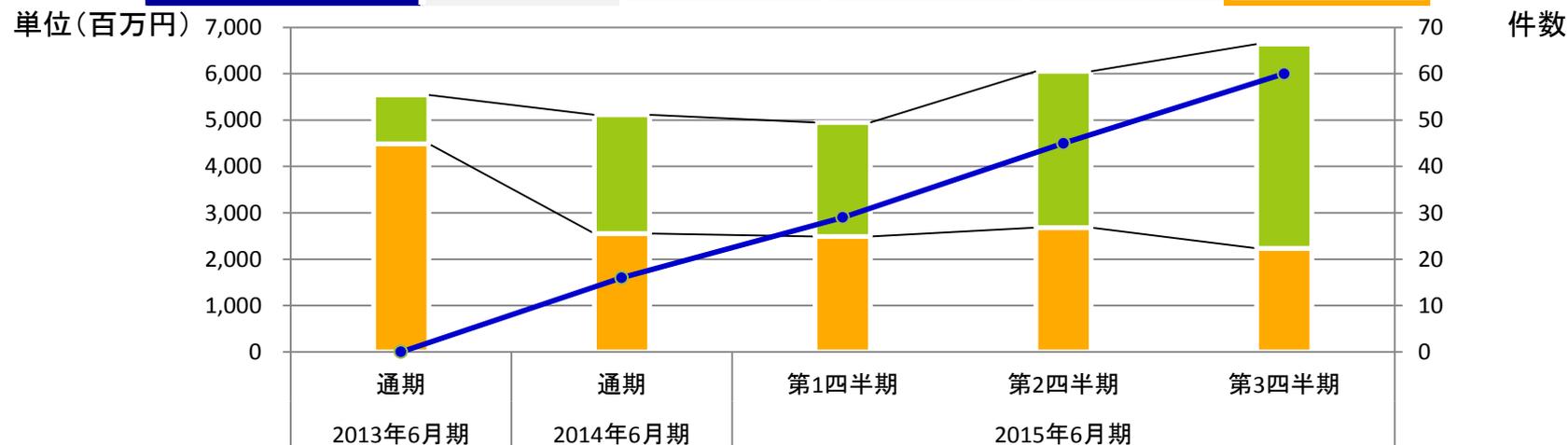
■ 負債の増加は、販売用不動産購入に伴う短期借入金の増加及び賃貸用不動産購入に伴う長期借入金の増加によるもの

■ 純資産増加は、当期利益と株式上場に伴う公募増資による資金調達によるもの

たな卸資産・固定資産の推移



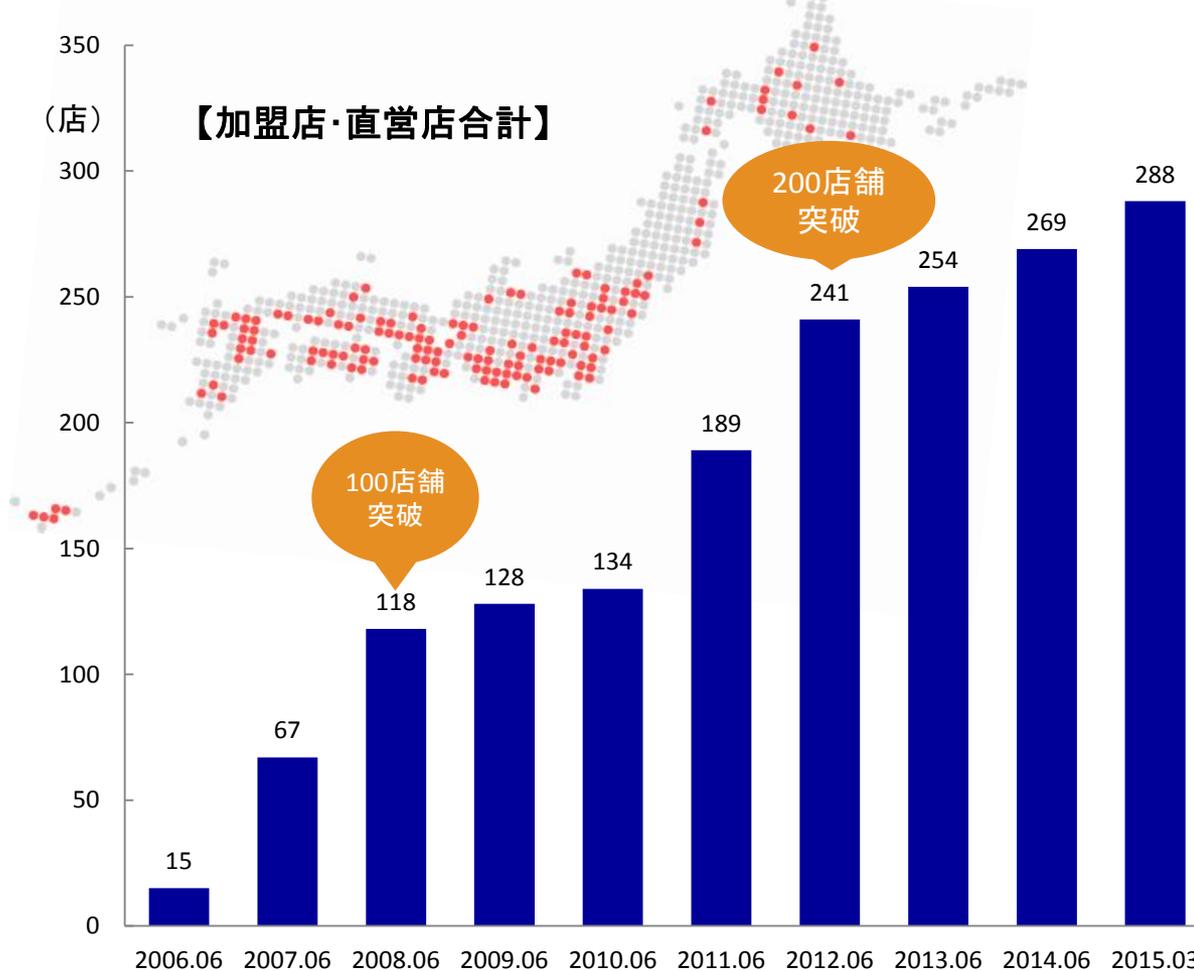
	2013年6月期	2014年6月期	2015年6月期			単位(百万円)
	通期	通期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	
たな卸資産	1,050	2,562	2,458	3,369	4,407	
固定資産 (建物・土地)	4,491	2,552	2,488	2,681	2,233	
ハウスリースバック 累計取得件数	0	16	29	45	60	
ハウスリースバック 累計取得価格	0	237	528	737	1,067	



- 2014年6月期に固定資産2,671百万円を売却。売上、利益増大戦略に基づき、販売用不動産(たな卸資産)を積み増す。販売用不動産の仕入れ拡大は来期に向け継続。
- ハウス・リースバックの契約件数伸長に伴い、今後は、収益不動産の賃料を積み増す。

店舗数推移

2015年3月末現在288店舗【内訳 FC:272店舗、直営16店舗】※内準備中31店舗
 2015年6月期は300店舗を越す見込み



【店舗形態は3種類】



【店舗数内訳(2015年3月末)】

	サテライト店	買取専門店	住宅情報モール	合計
FC加盟店	251	19	2	272
直営店	5	4	7	16
合計	256	23	9	288

目標指標について



	2013/6期	2014/6期	2015/6期 第3四半期	2015/6期 予測
売上高	8,251	13,309	11,068	14,238
営業利益	180	276	473	513
経常利益	112	204	406	410
当期利益	80	155	293	264
純資産	430	586	1,287	1,285
総資産	6,654	6,255	8,274	9,661
営業利益率	2.2%	2.1%	4.3%	3.6%
経常利益率	1.4%	1.5%	3.7%	2.9%
自己資本比率	▲0.7%	9.4%	15.6%	13.3%

■ 早期に経常利益率:5%、自己資本比率:20%を達成し、
中期的に経常利益率:10%、自己資本比率:30%を目標とする

本資料の取り扱いについて

本発表に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断した物であり、マクロ経済動向及び市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動する可能性があります。

従いまして、実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや不確実性がありますことを、予めご了承ください。